



2024年度 目標発表 (部門)

NO	種類	発表部署名	ページ
1	センター	がん診療センター (ゲノム、相談含む)	1
2		健診センター	3
3		遺伝相談室	5
4		認知症疾患医療センター	7
5	院長直下	医療安全推進室	9
6		教育研修センター	11
7		感染対策室	13
8		QMセンター	15
9	看護部	看護部	17
10	薬剤部	薬剤室	19
11		臨床研究管理室	21
12	医療技術部	放射線診断技術科	23
13		放射線治療技術科	25
14		臨床検査技術科	27
15		リハビリテーション技術科	29
16		臨床工学科	31
17		栄養管理室	33
18		臨床支援技術科	35



NO	種類	発表部署名	ページ
19	地域医療 支援センター	地域医療連携室	42
20		入退院管理室	44
21		医療・福祉相談室	46
22	事務部	病院総務課	48
23		医事課	50
24		経営企画課	52

2024年度目標

がん診療センター



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
最新のがん診療実施体制の構築	がん遺伝子パネル検査・がん遺伝カウンセリング件数の維持	成果時に評価
	遺伝カウンセラーの確保・育成	成果時に評価
7大がん地域連携パスの推進	啓発活動の継続による地域連携の推進	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度 診療目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
がん遺伝子パネル検査件数	非該当	◎ 129件	80件	成果時に評価
がん遺伝カウンセリング件数	非該当	◎ 20件	20件	成果時に評価

- ・中東遠医療機関とのゲノム医療連携体制の維持、改善
- ・遺伝カウンセラー養成学校への推薦
- ・来るゲノムフルシーケンシング検査への準備



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ・ふじのくにネットワーク事業の整備、人員配置
- ・遺伝カウンセラーという職業の広報
- ・がんゲノム基礎の勉強会



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

遺伝カウンセラー

院内から遺伝カウンセラーを誕生させよう。

県内での、静岡社会健康医学大学院大学 養成コースへの入学を検討しませんか？

希望者にはいつでも応相談



決意表明

- ・最新かつ安全ながん診療を提供する
- ・がん診療(特にゲノム関連)に関する情報を地域住民に提供する
- ・生き方を大切にするがん治療を行う



2024年度目標

健診センター



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	自宅パソコンやスマートフォンからのインターネット利用による予約、問診入力、健診結果の閲覧が可能となるサービスの円滑な運用開始。健診利用者への周知、啓発	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	仲間を思いやり、活気があふれる職場の実現 時間外勤務の平準化と36協定の遵守	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	健診結果の迅速な送付に向けたシステム等の見直し 磐田市が推進するヘルスケアアプリ実証実験への参加	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	ご利用者に選ばれる健診センターへの取組 労災二次健診の受診勧奨と受診件数の向上	成果時に評価



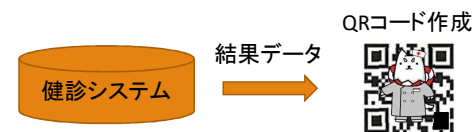
2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
1日人間ドック稼働率	74%	77%	80%	成果時に評価
企業健診稼働率	78%	81%	82%	成果時に評価
オプション検査売上比率	112%	114%	115%	成果時に評価
インターネット予約枠数に対する予約件数の割合	-	-	60%	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

① 磐田市が推進するヘルスケアアプリ 実証実験への参加



結果データの入った受診者個別のQRコードを受診者自身がアプリに登録することで参加可能

QRコード作成のシステム構築と受診者への周知、啓発が課題！



2024年度の重点目標達成に向けた施策

② 労災二次健診の受診勧奨と受診件数の向上

受診者のうち対象となる方を抽出し、健診結果に受診勧奨の案内を同封
今年度より、水曜日午後2時以降に2枠を増設

	2021年	2022年	2023年	2024年
件数	15件	140件	180件	200件以上

労災二次健診とは

職場の健康診断等で異常所見が認められた場合、脳血管・心臓の状態を把握するための二次健康診断及び脳・心臓疾患の発症の予防を図るための特定保健指導を1年度内に1回、無料で受診することができる制度



決意表明

- サービスの質の向上に努めます
- 既存受診者の定着、新規顧客の獲得に努めます
- 継続かつ安定的な受診者の確保に努めます



2024年度目標

遺伝相談室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	遺伝子診断が必要な症例に関して、丁寧な診察と遺伝カウンセリングを行い、診断に結びつける	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	遺伝専門医としての診療を維持できるよう、小児科一般業務やその他業務との調整を行う	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	非侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)への対応を行う	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	遺伝専門医の維持による認定施設の維持	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
保険適応のある遺伝子検査提出件数	4	3	必要数	成果時に評価
保険適応外の遺伝子検査件数	3	4	必要数	成果時に評価
診断率(%)	71	40	—	成果時に評価

ニーズ等に左右されますが、遺伝子診断が必要な症例に関して積極的に実施し診断に結びつけていきます。



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ・遺伝子診断が必要な症例に対する個別の相談への対応
- ・産科でのNIPTへの対応
- ・遺伝専門医維持と研鑽のため、学会参加・発表・症例報告記載などの学術活動を行う



決意表明

遺伝専門医としての診療や学術活動の
継続を通して、当院の診療レベルの向上
に役立つ仕事をしたい



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

認知症疾患医療センター



2024年度 数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
認知症鑑別件数	33	42	40	成果時に評価
専門医療相談件数	174	243	250	成果時に評価
認知症専門診断管理料1	2	12	15	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

3. 住民の安心した暮らしを支えていくための活動の充実

項目	目標	達成度
1. 地域の医療機関との役割分担・連携強化、介護福祉施設との連携	地域の中心的なセンター機能としての役割 <ul style="list-style-type: none"> 紹介と逆紹介を円滑に進める 認知症施策におけるセンターとしての役割を周知 地域の医療機関等のスタッフを対象とした認知症ケア研修や交流会の実施 	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

3. 住民の安心した暮らしを支えていくための活動の充実

項目	目標	達成度
2. 疾病予防啓発・重症化予防に向けた貢献	地域全体の医療の質向上への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 地域の関係職種に向けた認知症ケア研修の開催 地域住民に向けた講演会等の実施 	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 医療機関、訪問看護STの職員を対象とした研修会の開催 第5期
- 地域の関係職種を対象とした公開講座の開催
- 認知症疾患医療センターの役割を周知し鑑別診断等対応する
- 専門医療相談を行い、認知症専門診断管理料1（700点）を15件以上目指す



決意表明

『認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って生活出来るようできる限り住み慣れた地域で相互に支え合いながら共生する社会を目指す』

〈認知症基本法〉

院内・院外問わず認知症施策の関係機関と引き続き情報交換を行い、認知症の発症予防や初期対応に努め、地域生活の維持に必要な医療を提供していくとともに、診療報酬に繋げていけるよう努力していきます。



2024年度目標

医療安全推進室



自部署の課題

1. 患者誤認防止
2. 医療安全活動の推進
3. 改善策を評価し部署のレジリエンスの向上
4. 医療の質向上
5. マニュアル記載事項に根拠を明示



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
医師からのヒヤリハット、オカレンスレポート数	60件	100件	200件 (研修医10件/人)	成果時に評価
医師/看護師 率	2.6%	3.9%	10%	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	改善策を評価し部署のレジリエンスを高める 医療の質向上 医師の医療安全活動を促進	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	心理的安全性の向上	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	地域連携医療安全相互チェックの継続: 近隣病院との安全度のベンチマーク策定	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	加算が得られる医療安全対策の強化: リスクレベル「中」以上の患者の血栓塞栓症予防対策の実施の向上	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

年度重点目標	具体策	指標
① 改善策を評価し部署のレジリエンスを高める	<ul style="list-style-type: none"> 改善策担当部署の明確化 事例が起こった部署として取り組む 定期的に担当部署を評価 改善策の効果判定: 改善策の実施率測定 	1例/部署 > 80%
② 医療の質向上	活動結果の可視化 <ul style="list-style-type: none"> 入院患者の転倒・転落発生率 入院患者の転倒転落による3b以上の発生率 リスクレベル「中」以上の患者の血栓塞栓症予防対策の実施率 チェックリストの実施率 	< 5% < 0.1% > 25% > 80%



2024年度の重点目標達成に向けた施策

年度重点目標	具体策	指標
③ 医師の医療安全活動を促進	<ul style="list-style-type: none"> 医師からのヒヤリハット、オカレンスレポート数を増やす 勤務時間内での医療安全研修会開催 集合研修から動画配信を主とした個別研修、 短時間、昼食時を有効活用 	看護師の 10% (200 件/年) 研修医 10 件/年 参加率 > 90%



2024年度の重点目標達成に向けた施策

2024年度の新しいチャレンジ

当院の医療の質を可視化

- 隠れたリスクの拾い出し
- 事例分析では得られないルール、マニュアルの見直し



現場でのやる気の向上



現場のレジリエンスの向上



決意表明

- ルールの周知、徹底のかけ声から、目標値を意識した活動を重視します。
- 現場の実行したい度を高めます。
- 医療者・患者・家族に心理的安全性を担保します。



2024年度目標

教育研修センター



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	臨床研修指導医の育成拡大	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	初期臨床研修医マッチング応募者数	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2024年4月	2024年度末目標値	達成度
臨床研修指導医の育成拡大	43名	47名	成果時に評価

項目	2023年度	2024年度目標値	達成度
マッチング応募者数	42名	46名	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

施策: 若手医師(研修医)の安定的確保

方法: 合同説明会参加 6月、12月
病院説明会開催 6月、2月、3月
WEB説明会開催 6月
その他

目標: マッチング応募者数 42名 → 46名



2024年度の重点目標達成に向けた施策

施策: 研修医指導者の安定的確保

方法: 開催状況の随時把握

受講対象者の把握及びアナウンス

目標: 指導医講習会受講済者 43名 → 47名



決意表明

・活力ある病院運営を維持するため、若手医師(初期臨床研修医)を安定的に確保します。

・指導医講習会受講者を増加させ、臨床研修病院の質向上をさらに図ります。



2024年度目標

感染対策室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 多剤耐性菌対応	<ul style="list-style-type: none"> ラウンドによる感染対策実施状況の確認とフィードバック 手指消毒剤使用状況の確認とフィードバック 発生時の介入 	成果時に評価
2. 診療報酬改定への対応	<ul style="list-style-type: none"> 感染防止対策向上加算の取得 介護施設との連携 指導強化加算の取得 	成果時に評価
3. 新型コロナウイルス感染症対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> 院内発生時の対応 他施設と連携し対応を検討 	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
血液体液曝露件数	34件	36件	32件以下	成果時に評価
全職員対象研修受講率	95.3%	95.8%	95%以上	成果時に評価
緑膿菌のカルバペネム感性率	94%	97%	97%以上	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

多剤耐性菌感染対策

ラウンドによる標準予防策・接触感染予防策実施状況の確認とフィードバック

抗菌薬適正使用の推進

発生時には他部門・西部保健所・県内病院とも連携し対応を検討

FICT・中東遠院内感染対策カンファレンス・認定看護師連絡会の活用



2024年度の重点目標達成に向けた施策

新型コロナウイルス感染対策

医療機関としての対応の継続

院内発生時の対応

国の基準を元に当院の対応を検討・実施・周知と現場への確認

中東遠院内感染対策カンファレンス・認定看護師連絡会の活用

新型コロナウイルス株は変異しており、
今後も流行する可能性は有る。
引き続き医療機関として対応が必要である。



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

診療・介護報酬改定

感染対策向上加算・指導強化加算の取得と保健所・介護施設との連携

連携カンファレンスの開催・・・4回/年(加算2・3)

当院主催の訓練研修の実施・・・1回/年(加算2・3及び医師会)

相互評価・・・1回/年(加算1)

医師会と共同カンファレンスの開催・・・3回/年(医師会)

助言体制の確立・・・4回/年(加算2・3回及び医師会)訪問指導

介護施設との連携・相談対応・訪問

令和6年度 診療・介護報酬改定により
磐田市内の福祉施設との連携・相談対応・訪問が必要となる



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

院内感染を防ぐために
院内の各部署、他施設、保健所と
連携協力し最善を尽くします



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

QMセンター



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
TQMの認知度 (概算(推定)割合%)	0~1	5~10	30~50	成果時 に評価



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	QI (Quality Indicator)情報を共有し、病院全体の医療の質の向上に貢献する。	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	職員の資格取得状況を把握し、「人財」育成促進に寄与する。	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	患者サービス向上・改善に関して病院全体の改善活動を組織横断的に把握し協力していく。	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	選ばれる病院になるべく、医療の質・安全文化の風土作りの一翼を担えるような部門を目指します。	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 当院としての、QMセンターのあり方を模索
 - ・6/3 TQM講演会
 - ・TQM推進委員会
- QMセンターとしての院内改善活動の把握
 - ・業務改善委員会・5S委員会との連携
 - ・医療安全室との連携



決意表明

「TQM: Total Quality Management」

(全員・全体で、医療・サービスの質を、継続的に改善・向上させていく)

という言葉や概念が職員に認知され、風土となるように

現場・委員会・医療安全活動などで発信していきます。

(バックボーンの明確化、横系を通していくようなイメージです。)



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

看護部



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	安全安心で良質な看護の提供 ・チーム医療 ・地域連携の強化 ・患者の尊厳の保持	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	働きがいのある、働き続けられる職場環境の整備 ・業務改善による負担軽減 ・人材確保 ・医療DXの推進	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	自律した看護師の育成と活用 ・人材育成 ・特定行為看護師の活用	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	病院経営への参画 ・効率的な病床運営 ・短期滞在手術がスムーズに受けられるようなシステム作り	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
退院時共同指導料算定件数	70件	75件	80件	成果時に評価
在院日数	10.4日	10.0日	10.0日	成果時に評価
短期滞在手術件数 (8月開始)	97件	199件	250件	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 安全安心で良質な看護の提供
 - ・チーム医療: 多職種カンファレンスの推進
 - ・地域連携の強化: 退院後訪問を行い、在宅療養支援に繋げる
 - ・患者の尊厳の保持: 身体拘束を最小限にするために病棟特性を生かし、取り組みを計画する



2024年度の重点目標達成に向けた施策

2. 働きがいのある、働き続けられる職場環境の整備
 - ・業務改善による負担軽減: 入院業務の見直し・課題の抽出
 - ・人材確保: リクルート活動の広域化
 - ・医療DXの推進: 自動勤務表作成システムの有効活用



2024年度の重点目標達成に向けた施策

3. 自律した看護師の育成と活用
 - ・人材育成: キャリア開発支援のためのシステム作り
 - ・特定行為看護師の活用
4. 病院経営への参画
 - ・看護の質を維持しながら病床運営を進める
 - ・短期滞在手術がスムーズに受けられるようなシステム作り



決意表明

患者を笑顔に！

職員も笑顔になれる

良質な看護の提供を目指します！



2024年度目標

薬剤部 薬剤室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	人材確保への取り組み強化 認定・専門などの資格取得の推進	成果時に評価
2. 生き生きと働ける職場環境		成果時に評価
3. 経営基盤の更なる強化	がん薬物療法体制充実加算(新設)の取得	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
薬剤管理指導実施率(%)	91.3	90.2	90以上	成果時に評価
退院時指導実施率(%)	65.6	64.0	65	成果時に評価
総合評価調整加算(件数/年)	87	75	90	成果時に評価
退院時薬剤連携加算(件数/年)	45	73	80	成果時に評価
連携充実加算(件数/年)	95	100	110	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

＜人材確保への取り組み強化＞

・リクルート活動の強化

(病院見学の充実・合同説明会への積極的参加・学校訪問など)

・教育研修プログラムの整備

(薬剤師臨床研修ガイドラインに沿って)

・認定・専門資格の取得の推進

(新規資格の取得や各資格の複数人取得)



2024年度の重点目標達成に向けた施策

<がん薬物療法体制充実加算の取得>

- ・薬剤師外来を開設する
(場所・人員・時間・方法などを検討し
対象を選定し実施していく)



決意表明

業務の効率化を図り、対人業務時間を
創出する。
薬剤師業務の質を向上させ、患者からも
スタッフからも信頼される魅力あふれる
薬剤部を目指す！



2024年度目標

薬剤部 臨床研究管理室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	質の高い医療や新しい医療の実現にむけた治験・臨床研究への積極的な参加	成果時に評価
2. 経営基盤の更なる強化	集患＝被験者母数の増加＝依頼の可能性↑HPと広報の継続、CRC等の質向上	成果時に評価
3. 生き活きと働ける職場環境	人材のトータルマネジメントの推進（教育研修プログラム等）	成果時に評価



2024年度 数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
新規治験契約件数	2件	2件	2件	成果時に評価
法下臨床試験患者対応数	9名	15名	21名	成果時に評価

倫理指針研究における 重大な不適合発生“0(ゼロ)”！！



2024年度の重点目標達成に向けた施策1・2

- ・臨床試験に係る法、指針の周知徹底
関連法も含めた研究者への教育とサポート
- ・集患するために当室ができることの見直し
よりよいHPの作成と広報活動の実施
CRCや事務局の知識向上
研究に付随する煩雑な業務のサポート



2024年度の重点目標達成に向けた施策3

臨床研究研修会の開催(研究者向け)

+

教育研修の研修会として人財育成に協力

- ・研修医オリエンテーション講義(初)
- ・日本専門医機構認定講習として開催(初)
- ・新人看護師の研究倫理研修
→幅広い職員の教育機会として活用



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

- ・認定CRCやGCPパスポートなどスタッフの資格を活かし研究者・被験者のサポートを充実させます。
- ・病院全体の人財育成に力を入れることで治験・臨床研究の質を向上し、患者からも依頼者からも選ばれる医療機関になるよう努力します。



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

放射線診断技術科



2024年度 放射線診断技術科数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
3T外来検査率	83.14%	84.45%	85%	成果時に評価
医師レスでのRI注入率	8%	97%	99%	成果時に評価
新規加算検査 頭部MRI検査数(外来) 乳房トモシンセシス	175件/月 110.7件/月	180件/月 111件/月	185件/月 115件/月	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 経営改善への取り組み	・画像管理加算3,各種加算検査数増加の取り組み 関連する施設基準に対応する取り組みを強化	成果時に評価
2. 人材の育成と確保 質の高い医療の提供	・専門技師、認定資格取得 ・臨床学会の充実 ・実習生の受け入れ ・人材確保のためのリクルート活動	成果時に評価
3. 質の高い医療の実現 医療機能の充実	・医療被ばく低減施設認定取得(R7年) ・脳血管疾患への取り組みの充実	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

経営改善への取り組み

・保険点数改正に対応した医業収益増収へ

- 「画像管理加算3」施設基準への環境整備と最適化
 - ・MRI安全管理に関する事項
 - ・適切な被ばく管理に関する事項 **New**
 - ・画像人工知能安全制度管理に関する事項 **New**
 - ・夜間、休日の画像診断体制に関する事項 **New**
 - ・検査前画像診断管理に関する事項 **New**
- ・頭部MRI撮影加算 100点 **:New**
- ・乳房トモシンセシス加算 100点 **:New**
- ・心臓MRI撮影加算 400点
- ・乳房MRI撮影加算 100点
- ・冠動脈CT撮影加算 600点



2024年度の重点目標達成に向けた施策

人材育成・人材確保による医療の質の向上

- ・認定資格取得者増加（世代を考慮した取得）
→核医学認定、胃がん検診認定等
- ・臨床学会の充実
- ・学生の病院実習生の受け入れ→優秀な人材確保の足掛かり
- ・人材確保のためのリクルート活動→ZOOMなどを利用

・質の高い医療の実現

- ・医療被ばく低減施設認定取得に向けての取り組み
→各モダリティの自己評価票の作成

・医療機能の充実

- ・ANGIO機器更新予定→
脳・体幹部血管への取り組みの充実



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

- 経営改善への貢献
- 質の高い医療を提供
- 被ばく管理で安全安心な医療



科内一丸となってスタッフ・患者さんから信頼される放射線診断技術科を目指して努力します



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

放射線治療技術科



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	高精度放射線治療機器を有効活用し、全治療件数における高精度放射線治療の高比率(50%以上)の維持	成果時に評価
2. 地域ニーズへの対応	緩和を目的とした放射線治療の普及 →がんと共存していく治療手段・がん闘病における生活の質を向上	成果時に評価
3. がん医療	地域がん診療連携拠点病院として、最新技術への対応整備とそれに対応する人材の育成	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
放射線治療実人数	378人	373人	400人	成果時に評価
定位放射線治療実施件数	72件	52件	70件	成果時に評価
外部照射治療のIMRT割合	57.3%	53.9%	50%以上	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ◆ 高精度放射線治療実施に向けた取り組みの強化
 - 機器の精度管理
 - 治療計画の補助と立案
 - 紹介から治療開始までの効率的な業務
 - 治療完遂までの患者ケアの充実



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ◆ 潜在的放射線治療患者の掘り起こし
 - 院内連携の強化（緩和ケアチーム）
 - 緩和照射が必要な患者に速やかに放射線治療を行える体制づくり（院内・院外）
 - 緩和的放射線治療の普及啓発（リーフレット等の配布）



決意表明

- ◆ 放射線治療センターが一丸となり目標達成を目指します。
- ◆ 患者さんに優しく、より正確で効果の高い放射線治療を目指します。



2024年度目標

臨床検査技術科



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	質の高い検査の提供	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	キャリアプランへの支援／人材確保 業務改善／ワークライフバランスの推進	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	地域医療従事者の研修受け入れ がんゲノム医療コーディネーター育成 輸血細胞治療管理業務の充実	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	課題解決力、経営的視点をもった技師の育成	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度 数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
外部精度管理調査(総合評点) (日本臨床検査技師会/静岡県臨床検査技師会/日本医師会)	97.9点	98.5点	95点以上	成果時に評価
ご意見記録簿報告数 (要望、苦情、ご意見、改善提案、外部監査の指摘など)	6.2件	4.8件	月7件以上	成果時に評価
認定資格取得・指定研修修了 (のべ人数)	12名	18名	15名以上	成果時に評価
地域医療従事者研修受け入れ	14名	13名	15名以上	成果時に評価
採血待ち時間20分以内の比率	83.8%	85.4%	90%以上	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ① 「品質保証施設認証制度」の認証取得
日本臨床検査技師会
10部門：臨床化学、免疫血清、血液、細胞、一般、生理、輸血、病理、遺伝子
- ② ISO15189認定維持
2025年1～2月に中間審査受審(2012年度版から2022年度版へ)
- ③ 複数の業務スキルを持つ人材の育成
複数分野の兼務、ローテーションの導入
- ④ 時間外勤務の削減
36協定達成率:100%
- ⑤ リクルート活動、病院実習・見学の受け入れ
病院HPの充実、養成校への働きかけ、臨地実習指導者の育成



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ⑥ がん診療センター業務の充実
エキスパートパネル開催支援
がんゲノム検査に対応できる技師の育成
- ⑦ 輸血細胞治療管理業務の充実
輸血・血液に幅広く対応できる技師の育成
(血液形態、骨髄検査を含む)
- ⑧ 研修会への参加
ロジカル・コミュニケーション、医療DX、診療報酬、医療経済、病院運営等
- ⑨ 検査関連収支の共有
検査料収益と支出の把握と科内共有、情報発信



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

「信頼される検査室」

～院内からも院外からも

目標とされる検査室になる～

“医療の原点は思いやり”の基本理念のもと
仲間を思いやり、フィードバックし合える
職場の実現を目指します



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

リハビリテーション技術科



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	リハ・栄養・口腔連携体制加算のデモを開始する。	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	患者業務に注力できる協力体制を構築する。	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	地域に受け皿のない患者さんに対して当院で連携可能なシステムをリハ医師、地域のスタッフと共に構築する。	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	取得単位数・加算点数を向上する。	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
1.PT・OTスタッフ1人・1日あたりの単位数	15.8単位	16.7単位	17.0単位	成果時に評価
2.がんリハ実施件数	6,545件	6,713件	6,800件	成果時に評価
3.総算定点数	26,770,065点	29,648,520点	30,000,000点	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ・リハ・栄養・口腔連携体制加算のデモを開始する。

		月	4		5		6		7		8		9		10		11
項目	開始日	終了日	週	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
算定開始日	11月1日																算定期
病棟相談	既-開始	5月31日															
医師相談	既-開始	5月31日															
急変対応の確立	既-開始	5月31日															
非整形担当スタッフ教育	既-開始	7月31日															
医師研修会	6月1日	6月2日															
専従専任の決定		7月31日															
デモ運用	6月1日	7月31日															
算定要件取得期間	8月1日	10月31日															
連携計画書・評価書の運用		10月31日															



決意表明

療法士、病棟スタッフ、医師、地域のスタッフ、磐田市行政と共に

診療報酬改定に対応し、より**早期**により**多く**、より**質の高い**リハビリテーションを提供できる体制を構築します。

ADL・QOL向上に寄与し、地域とも連携して、円滑な早期退院・転院に貢献します。

中東遠圏域のリーダーとして、中東遠地域リハビリテーションが困らないよう、相談可能なシステムを構築する。



2024年度目標

臨床工学科



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標
1. 質の高い医療の実現	地域災害への対応強化に向けた透析バックアップ体制の構築 > 中東遠、磐田地区透析施設との連携ネットワークの強化 デジタル化への対応 > 医療DXを取り入れた医療機器の一元化中央管理の効率化
2. 生き活きと働ける職場環境	タスクシフトの推進・医師等業務負担軽減への実現 > バスキュラーアクセス穿刺の実施及び透析患者管理 > 腹腔鏡下手術時におけるスコープオペレーターとしての介入 > 心・血管カテーテル領域での介助業務支援体制の構築 > 消化器内視鏡検査・治療における介助業務支援体制の構築
3. 地域ニーズへの対応	心・血管疾患への対応 > 心臓植込み型デバイス遠隔モニタリング管理の推進 > アブレーション・クライオ治療の実施(スティム、ラボ、3D、清潔)
4. 経営基盤の更なる強化	診療報酬改定への影響による補填・加算を目指す > オンラインHDFの開始 (慢性維持透析濾過加算+透析液水質確保加算=60加点)



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
修理対応率	75%	70%	75%	成果時に評価
機器委託点検費用	615万	600万	650万	成果時に評価
透析施行回数	17,500	16,850	17,500	成果時に評価
スコープオペレーター介入率	25%	11%	30%	成果時に評価
消化器内視鏡 スコープ修理費用	350万	800万	300万	成果時に評価
EGD・CS・EGD介助	740	1,350	1,600	成果時に評価
心臓デバイス遠隔モニタリング管理	113	154	180	成果時に評価
心・血管カテーテル清潔介助	8	230	250	成果時に評価
アブレーション治療時3rd介入	0	9	60	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

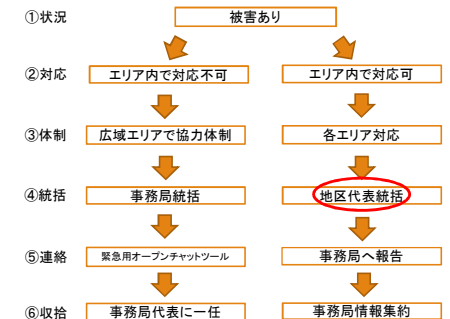
2024年度の重点目標達成に向けた施策

災害時における透析医療提供体制



磐田地区:6施設 掛川・袋井・森地区:7施設
 菊川・御前崎地区:4施設 機原地区:2施設

《中東遠地区 発災時の連絡フロー》



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

地域中核病院として近隣施設と連携を図る

- 災害時第2種透析拠点施設での実働訓練
- 平時情報伝達訓練
(FUJISAN、日本透析医会、緊急用オープンチャットツール等)
- 県・他圏域ブロック施設、県・市行政との連携



2024年度の重点目標達成に向けた施策

タスクシフト

- バスキュラーアクセスの管理
BV計を用いての狭窄部位の早期発見、エコー管理
動脈表在化・グラフトへの穿刺
- スコープオペレーター
腹腔鏡下手術症例の展開、CE全体での支援体制
- 心・血管カテーテル分野における医師不足への対応
技術・知識の習得(専門・認定の取得)による質の高い医療への貢献
- 消化器内視鏡検査・治療における支援体制
内視鏡センター開設に向けた機器管理、支援体制の構築

費用/効率

- 電子スコープ、洗浄機管理における修理費用の削減
修理データの共有、先端保護チューブの導入
- 機器・デバイス患者の医療DX管理による効率化
機器管理・デバイス患者一元化管理システムの導入
- 病院経営・運営に係る情報の共有及び提案
薬剤部、医療技術部 定期的な部長・技師長会の実施



決意表明

知識・技術をシンカさせ
更なる極みを目指す

シン・臨床工学士



2024年度目標

栄養管理室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	がん患者への対応 外来化学療法室での栄養相談	成果時に評価
2. 働き活きと働ける職場環境	ワークライフバランスの推進 有給休暇取得の促進 10日以上取得 部分休業取得の推進 資格取得者への研修推進	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	開業医からの栄養指導受託 リエゾン外来での栄養指導	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	GLIM診断基準による低栄養の重症度判定 4西病棟に管理栄養士配置	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
化学療法室での件数	224件	491件	600件	成果時に評価
周術期栄養管理実施加算件数	256件	1,321件	1,600件	成果時に評価
入院栄養指導件数	1,510件	1,553件	1,800件	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

がん患者への栄養指導

入院時(化学療法開始時)の初回栄養指導

→ 外来での継続栄養指導

GLIM診断基準による低栄養の重症度判定

→入院時からの早期介入



決意表明

個々のスキルアップを図り、
チームで助け合い目標の達成を行う



2024年度目標

臨床支援技術科 (臨床支援士)



2024年度の目標

・診断書作成後の修正依頼件数を減らす

→診断書作成後、軽微なミスで文書受付より修正依頼で戻ってくることもある。

軽微なミスでの修正依頼を減らすことで、文書受付での業務の削減、患者様へ診断書をお渡しできる期間の短縮に繋がることが考えられます。



2024年度 数値目標

項目	月平均	2024年度 目標値	達成度
診断書修正依頼件数	約20件	月10件	成果時に評価
返戻率	約2.5%	1.25%	成果時に評価

診断書作成件数は月によりばらつきがあるため、返戻率1.25%以下を目標に、修正依頼件数を減らしていきたい。



決意表明

他部門と協力し、個々がスキルアップすることで、医師の負担軽減および患者様の満足度向上を目指します！



2024年度目標

臨床支援技術科 (歯科衛生士)



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	専門資格取得	成果時に評価
2. 地域の医療機関との連携	歯科衛生士連絡書の活用	成果時に評価
3. 生き生きと働ける職場環境	診療クラークとの業務分担	成果時に評価
4. 役割・機能の最適化と連携強化	生活習慣病に関する多職種連携によるチーム医療の推進	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
周術期口腔機能管理Ⅰ・Ⅱ件数	1000件	1000件	1000件	成果時に評価
周術期口腔機能管理Ⅲ件数	400件 (新規)	1700件	2000件	成果時に評価
摂食機能療法介入件数	—	—	700件	成果時に評価
口腔機能管理	—	—	300件	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

- ・歯科衛生士連絡書の活用
 - ・静岡県歯科衛生士の病院歯科連絡会へ参加
 - ・近隣病院と歯科衛生士連絡書を活用
- ・診療クラークとの業務分担
 - ・外来業務・洗浄等の業務をクラークへ依頼
- ・生活習慣病に関する多職種連携によるチーム医療の推進
 - ・糖尿病教室開催(歯周病と糖尿病の関係)



決意表明

口腔衛生を通じて
健康増進に寄与していきます



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

臨床支援技術科 (視能訓練士)



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	硝子体手術の理解を深める	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	検査室・診察室・処置室等の業務を共有することによりスキルアップ&希望休の取得率の向上につなげる	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	依託検査の継続・迅速対応 患者満足度をあげ近隣病院からの信頼を得る	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	総合病院の強みを活かす	成果時に評価



2024年度 検査数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
手術前検査件数 (白内障・硝子体・緑内障)	456	545	560	成果時に評価
処置前後検査 (外来)	546	574	1000	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

緊急(重症)患者様の飛び入り検査に対応

①かかりつけ医との連携を活発にする

【医療機関の機能分担と医療連携】

早期転院の推奨 → 通院期間が短く、信頼関係が築きにくい

→ 検査&声かけを必要なタイミングで確実に実施し患者様の不安軽減に努める

②業務を1週間毎のローテーションとしマルチタスクを可能にする



決意表明

わたしたち視能訓練士は
市民の皆様に選ばれる眼科をめざします

ここに来てよかった と思っただけよう
安心・安全で質の高い医療の提供
親切・丁寧で迅速な対応をめざします



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

臨床支援技術科

(臨床心理士)



中期計画等からの重点目標

小児・周産期

項目	目標	達成度
地域とともに実現する良質な小児、周産期医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> 「産後ケア事業」への協力 「妊産婦及び母子支援ネットワーク事業」に参加 「磐田市就学支援委員会」に参加 マルチリートメント児童対応に向けた行政との連携体制構築 	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

がん・緩和ケア

項目	目標	達成度
患者が安心して治療や相談を受けられる院内の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 専門性の高い心理介入、意思決定支援 AYAサポートチームの活動の充実 がん患者・家族へのグリーフケア 	成果時に評価



中期計画等からの重点目標

高齢者支援

項目	目標	達成度
疾病予防啓発、重症化予防に向けた貢献	<ul style="list-style-type: none"> 重症化予防への貢献 新しい認知機能検査および評価の実施 	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

小児・周産期

- 「ほっとサロン」「母親教室」の見直しと充実化
- 小児病棟スタッフ向け心理勉強会の実施

がん・緩和ケア

- がん患者指導管理料口の算定
- がん患者家族向けグリーフケアリーフレットの作成と運用

高齢者支援

- 臨床的認知症尺度(CDR: Clinical Dementia Rating)の実施



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

【2024年度】決意表明



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

地域医療連携室



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	急性期病院として高度な医療を提供するため高齢者救急の地域との連携体制の構築	成果時に評価
2. 経営基盤の更なる強化	入院や手術に繋がる紹介患者増加に向け、医療機関へ医師と訪問する	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	医療機関に限らない地域と顔の見える関係の構築 当院が果たすべき医療機能の理解を前提に、介護施設の協力医療機関として役割を果たす	成果時に評価
4. 活き活きと働ける職場環境	業務にやりがいを持ち、偏りのない公平な年休取得を目指す	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
月平均紹介件数	968	1031	1050	成果時に評価
月平均逆紹介件数	1268	1332	1300	成果時に評価
関係機関の訪問件数	334	202	330	成果時に評価
医師との訪問件数	10	40	45	成果時に評価



2024年度の重点目標達成に向けた施策

1. 質の高い医療の実現
地域の病院と下り搬送の受入体制について協議し、受入体制のリスト化と救急外来に従事する職員への周知
2. 経営基盤の更なる強化
診療科の医師に働きかけ、医療機関訪問を強化
当院の特色がわかりやすい「診療のご案内」への改訂
3. 地域ニーズへの対応
病院長の地域医療セミナーを年度内に3回以上開催
介護施設からの協力医療機関の要望に対し、適正な連携体制の整備



決意表明

連携の『SHINKA』を目指します。

深化（表面的なレベルでなく深めること）

進化（よりよいものを目指す）

真価（真の価値や能力）



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

入退院管理室



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	患者・家族の意向に沿った退院支援・退院調整の実施 多職種と協働した支援の充実を図る	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	休暇の取りやすい環境づくり	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	後方医療機関、在宅ケア関係者との連携強化 カンファレンス、情報提供の充実	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	効果的・効率的な病床管理 入退院支援加算に係る算定数の増加	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度 診療数値目標

項目	2023年度	2024年度目標値	達成度
入院支援	9診療科	10診療科	成果時に評価
退院前カンファレンス	155件/年	160件/年	成果時に評価
平均在院日数	10.0日	9.9日	成果時に評価
医療機関・施設等への訪問	36施設	40施設	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- * 後方医療機関、施設等への訪問の強化
- * カンファレンス・情報提供の推進
- * 外来支援体制の充実
- * 院内外の多職種との連携



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

さらなる

地域との連携の強化
を図ります



 磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度目標

医療・福祉相談室



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度 目標値	達成度
総相談件数	6,813件	8,504件	8,600件	成果時に評価
地域相談室との連携	—	—	3施設以上 年2回開催	成果時に評価



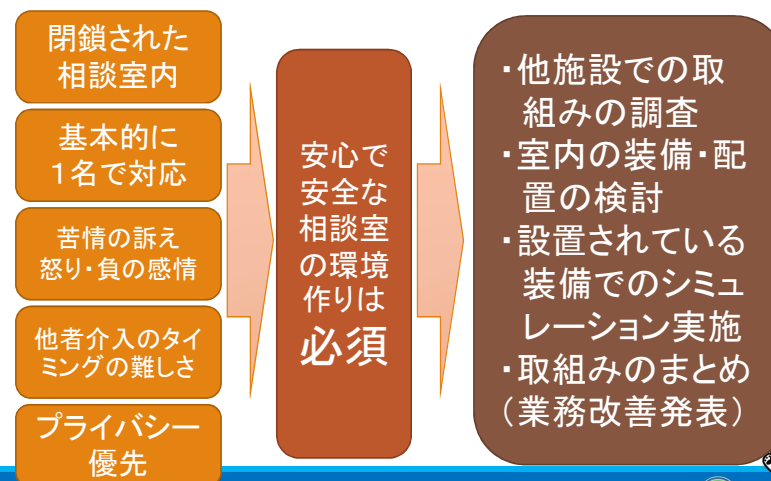
中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
1. 質の高い医療の実現	相談業務に関わる院内外研修参加・資格取得 院内全体のメディエーションスキル向上	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	☆相談室での暴言・暴力対策の構築 相互に認め合える言葉掛け・態度	成果時に評価
3. 地域ニーズへの対応	☆柔軟な相互連携による相談・支援の質向上	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	入退院支援の充実	成果時に評価



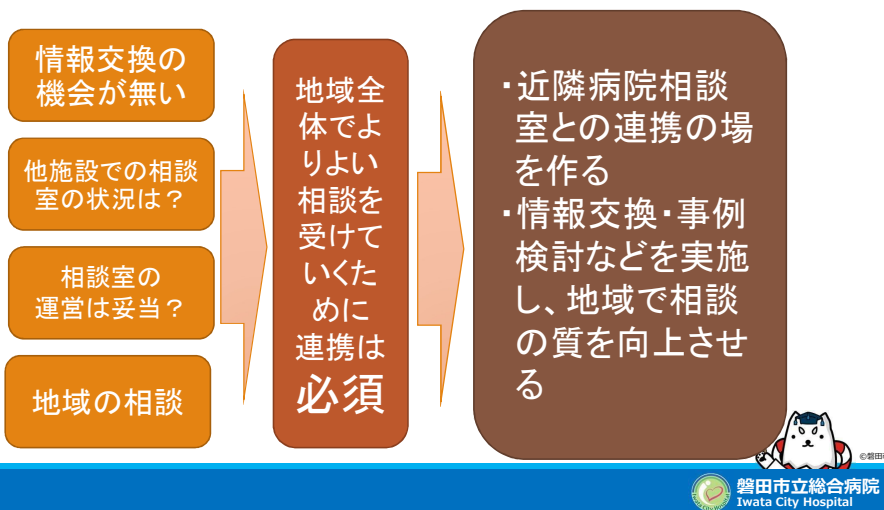
2024年度の重点目標達成に向けた施策

☆相談室での暴言・暴力対策の構築



2024年度の重点目標達成に向けた施策

☆柔軟な相互連携による相談・支援の質向上



決意表明

安心して相談出来る
場所・人となるため
医療・福祉相談室として
スタッフとして
研鑽していきます



2024年度目標

病院総務課



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
2. 生き活きと働ける職場環境	病院総務課職員の負担軽減のため、課内業務の電子化を推進します	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	内視鏡センターの実施設計を12月末までに完了します	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	手術センターの改修工事を令和7年3月までに実施します	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
2. 生き活きと働ける職場環境	定年延長への対応や適切な人材確保に取り組むため、定数条例を改正します	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	磐田市のシステム変更に対応するため、病院専用の人事・給与・庶務事務システムを導入します	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	医療部の人事評価システムの見直しを行います	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	医師の勤務環境改善のため、時差勤務制度を導入します	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	看護師長業務の負担軽減のため、看護部勤務表作成システムを導入します	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 定数条例の改正
→改正案について院内で協議し、市との協議を行った上で、市議会へ上程する
- 人事・給与・庶務事務システムの導入
→市役所や業者と調整を行いながら、要件定義・システム開発・カスタマイズ・テスト運用及びマニュアル作成を行う
- 医療部の人事評価システムの見直し
→多面的評価手法が可能な人事評価システムを導入する
- 医師への時差勤務制度の導入
→時差勤務WGを設置し、院内調整を行い内規を作成し、周知・運用を図る



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 看護部勤務表作成システムの導入
→導入候補システムを選定し、プロポーザルを行い契約締結する
- 事務職員の働き方改革のため業務の電子化の推進
→特別休暇の電子申請や会計年度任用職員の源泉徴収票の電子化等に取り組む
- 内視鏡センターの実施設計の完了(12月末まで)
→市役所及び設計業者と協力し、進捗管理を実施する
- 手術センターの改修工事の実施
→手術予定に影響がでないよう調整しながら工事を実施し、来年3月までの完成を目指す



決意表明

職員に信頼され、職員が期待する成果が出せる病院総務課を目指します！



2024年度目標

医事課



中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
4.経営基盤の更なる強化	未収金残高の1,500万円削減	成果時に評価
デジタル化への対応	マイナ保険証の利用率7月末で20%、年度末で50%超の達成	成果時に評価



2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
未収金残高	(百万円) 104	(百万円) 117	(百万円) 102	成果時に評価
マイナ保険証 月間利用率 (名寄せ後)	—	(%) 2	(%) 7月末 20 年度末 50	成果時に評価



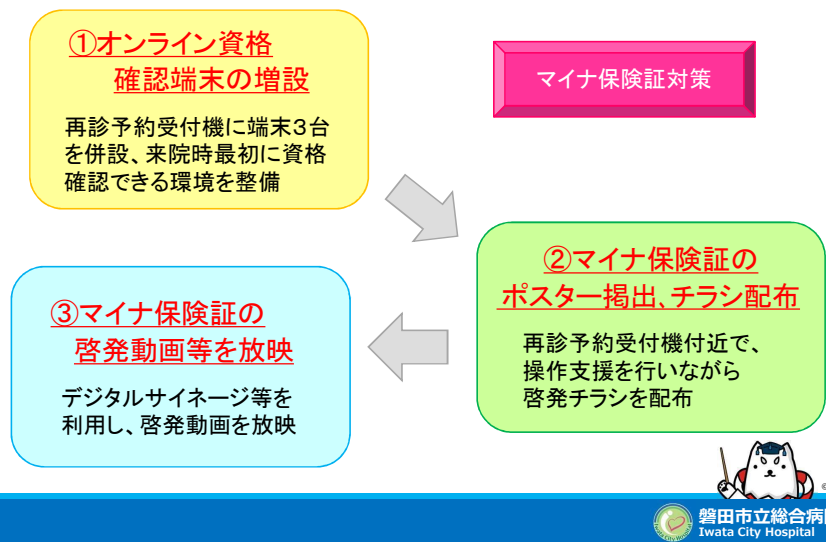
2024年度の重点目標達成に向けた施策

未収金対策

- ① 概算費用の提示
入院・手術等の概算費用について、診察時に費用案内シートにより理解を促進
- ② 医療費後払いサービスの利用促進
わかりやすい掲示物や動画による啓発、定期的な案内チラシの配布と操作支援
- ③ 督促・催告サイクルの前倒し
月単位で管理していた未収金を日単位で管理、督促・催告・委託を最長1ヶ月前倒し
- ④ 新たな保証制度の導入検討
マルチ払い納付書に未収金保証が付いた新たな制度の導入を検討



2024年度の重点目標達成に向けた施策



決意表明

- ☆未収金総額が1億円を切ることを目指し、概算費用の提示や新たな未収金対策を検討します。
- ☆マイナ保険証の利用率が7月末で20%に達するよう、端末整備と啓発・支援を行います。



2024年度目標

経営企画課



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

中期計画等からの重点目標

項目	目標	達成度
Vibrant Hospitalの実現	実施計画達成率の内訳は、○69.8%、▲20.8%、×11.4% 今年度は▲を○へ変換して○80%とすることに注力します	成果時に評価
1. 質の高い医療の実現	がん診療センターの事務局として、質の高い医療提供体制を継続、強化するため、医療スタッフを支援します	成果時に評価
2. 生き活きと働ける職場環境	医療情報システムの更新を通じて、IT化・病院DXの活用が業務の軽減と効率化につながるよう取り組みます	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	スタッフの病院経営への積極的関与を促し、各部署がプロフィットセンターとして機能することを支援します	成果時に評価
4. 経営基盤の更なる強化	一日あたりの入院患者数400人、一月あたりの新入院患者数1,050人、DPC期間Ⅱ以内の退院率73%を早期に達成し、安定した経営となるようデータ分析と提案に取り組みます	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度 診療数値目標

項目	2022年度	2023年度	2024年度目標値	達成度
第3次中期計画 実施計画 達成率	56.5%	69.8%	80%	成果時に評価
公立病院経営強化プラン 収支計画 経常収支比率	100.3%	93.3%	98.3%	成果時に評価



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

2024年度の重点目標達成に向けた施策

- 中期計画実施計画の進捗管理
→ ▲20.8%(53項目)を経営企画課メンバー全員で支援
- がん診療センター事務局としてのスタッフサポート強化
→ 5センター医療スタッフからの要望の把握と対応
- 最適な電子カルテベンダーの選定
→ 各部署の意見をPMO(プロジェクト統括管理部会)で集約
- 経営塾の開催
→ 各部署における分析ソフト(ダッシュボードχ)の活用を支援
- 経営強化プラン数値目標の管理
→ 収益向上対策会議で四半期ごとの検証



磐田市立総合病院
Iwata City Hospital

決意表明

経営企画課は、「**縁の下の力持ち**」

として病院経営に貢献したいと考えています。

私たち、経営企画課のお客様は、「**患者さんや地域の関係者に加えて、病院の職員の皆様全員**」です。

「**明るく楽しく、そしてスピーディーに**」

をモットーに、何事にも真摯に対応しますので何でもご相談ください。今後とも、どうぞよろしく申し上げます。

